

平成 29 年度当初予算要求からの追加・拡充事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業概要	増額
①	小学校における不登校・長期欠席対策事業	不登校傾向にある児童に対して、学校の教職員と協力しながら、学校への適応に向けた支援を行う登校支援員を、100名から20名増員し120名とする。 (要求額) 84,613 → (予算額) 99,674	(15,061) 15,061
②	【新】岡山発！留学生倍増計画	留学促進セミナーを開催し、学生の留学への関心を喚起するとともに、留学フェア等による海外大学とのマッチングや県内大学の協定拡大の支援を行う。 (要求額) 0 → (予算額) 11,800	(11,800) 11,800
③	【新】中学生英語4技能育成研究事業	将来のグローバル社会を牽引する人材の育成を目指すため、中学生を対象に英語4技能(読む・書く・聞く・話す)を測定し、その結果に基づく授業改善等を推進することで、生徒の英語力と教員の英語指導力の向上を図る。 (要求額) 0 → (予算額) 5,500	(2,980) 5,500
④	ベンチャー企業等の支店等の拠点設置の促進	地方への「ひと」や「しごと」の還流を進めるため、県内に支店等を新規に開設した際の支援について、ベンチャー企業やクリエイティブ分野に限定した補助要件の緩和及び拡充を行う。 (要求額) 0 → (予算額) 0	(0) 0 【制度改正】
⑤	水島港機能強化事業	集荷競争が激化する中、国際コンテナ定期航路の維持・拡大を図るため、水島港国際コンテナターミナルを利用する定期コンテナ船について、現行の1万GT以上の補助に加え、1万GT未満の船舶を対象としたインセンティブ制度を創設する。 (要求額) 29,808 → (予算額) 34,928	(2,560) 5,120
⑥	【新】プローブデータを活用した交通円滑化シミュレーション事業	プローブデータを活用した分析及びシミュレーションの実施箇所について、「県道川入巖井線」に加え、「国道53号」を追加し、更に踏み込んだ交通の安全・円滑化対策を図る。 (要求額) 5,611 → (予算額) 15,817	(10,206) 10,206
⑦	【新】国際路線運航安定化対策事業→国際路線維持・拡充プロジェクト	国際路線の運航安定に向けた取組に加え、国際線乗継ぎ利用の促進や国内他空港との連動強化といった新たな課題への対応により、さらなる国際線利用者の開拓を目指す。 (要求額) 30,720 → (予算額) 42,720	(12,000) 12,000
⑧	おかやまハレいろキャンペーンの展開	DC後も継続する観光地づくりを目指すキャンペーン事業について、広報宣伝活動費や特別企画の実施費等を増額し、県内での観光消費の拡大を図る。 (要求額) 50,265 → (予算額) 69,990	(19,725) 19,725

※ 増額欄の上段()は一般財源

(単位：千円)

番号	事業名	事業概要	増額
⑨	【新】 多言語コールセンターの開設	外国人観光客誘致に取り組む観光関連事業者等を対象に、外部のコールセンターによる通訳・翻訳サービスを提供することで、受入環境の充実を図る。 (要求額) 0 → (予算額) 5,000	(5,000) 5,000
⑩	ツキノワグマ被害防止総合対策事業	ツキノワグマによる人身被害等を防止するため、地元住民への普及啓発や巡回指導、出没情報に基づく現地確認等を行う特定鳥獣専門指導員を1名増の要求に対し、さらに1名増とする。 (要求額) 13,268 → (予算額) 16,064	(2,796) 2,796
⑪	【新】 ぶどうの供給力強化緊急対策事業	ぶどうの産地供給力をさらに高めるために、農業団体等が産地拡大に向けて取り組む際に県が支援する農地面積を、1.5haから2.5haに拡大する。 (要求額) 43,409 → (予算額) 62,335	(18,926) 18,926
⑫	【新】 保育人材確保事業	保育士の就労支援のために設置する保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士の掘り起こし及び保育士の離職防止事業も実施することとし、保育人材確保対策を強化する。 (要求額) 7,143 → (予算額) 11,563	(2,565) 4,420
⑬	木造住宅耐震改修事業	近年の大地震による被災状況等を踏まえ、住宅の耐震化を一層促進させる必要があるため、耐震改修促進計画目標年度である平成32年度まで木造住宅耐震改修事業の対象に全体改修を加え、地域の防災力強化を図る。 (要求額) 350 → (予算額) 9,350	(9,000) 9,000
⑭	【新】 中山間地域等活力創出特別事業	中山間地域等の活力創出に向けた取組の裾野の拡大に加え、拠点機能の充実を加速させるために必要な道路の整備を実施する。 (要求額) 600,000 → (予算額) 700,000	(10,000) 100,000
⑮	【新】 SEA TO SUMMIT開催支援事業	自然を活用したスポーツの魅力や楽しさを知る機会を提供する環境型スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」を開催する市町村等を支援する。 (要求額) 0 → (予算額) 1,500	(1,500) 1,500
⑯	特別職職員費	現行の率を維持の上、平成29年4月以降も給与の減額措置を継続する。 (要求額) 116,829 → (予算額) 109,459	(△ 6,781) △ 7,370
	計		(117,338) 213,684

※ 増額欄の上段()は一般財源